5歳児から小学校低学年をひとまとまりとした教育課程の具体例

本教育課程の具体例の作成に当たっては、就学前教育カリキュラム（東京都教育委員会）及び都内公立小学校で最も採択の多い教科書の指導計画等を参考とした。

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

	5歳児				第1学年			第2学年		
	Ⅰ期（4月～5月）	Ⅱ期（6月～9月上旬）	Ⅲ期（9月中旬～10月）	Ⅳ期（11月～12月）	Ⅴ期（1月～3月）	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
学習の基礎	○自発的な活動としての遊びにおいて、身近な環境に主体的に関わり、環境との関わり方や意味に気付き、これらを取り込もうとして、試行錯誤したり、考えたりする				○幼児期の教育を通じて身に付けたことや、既習の学習内容を教科の学びに生かす						
学びに向かう力、人間性等	○心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする				○言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする						
思考力、判断力、表現力等	○気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したりして、表現したりする「思考力、判断力、表現力等の基礎」 ○順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができる										
《文字・言語に関わる活動→国語》	言語活動 学びにつながる活動 教科の学び 知識及び技能（小学校学習指導要領 内容による） ・文字に興味や関心をもち、必要感をもって使う	・身支度の仕方を順に自分で話す ・年下の友達を意識した話し方をする ・場所を示す言葉を使って話す ・保育室内の表示や友達の名前を読む ・年下の友達に分かるように話したり、話に応じたりする ・自分の名前を書く ・平仮名を読んだり、書いたりする	・自分なりに言葉の量を増し、豊かな体験の手掛かりとする ・思考や感情の表現や伝え方を身に付ける ・場所を示す言葉を使って話す ・話を聞く考え方 ・聞いた事を順序よく話す ・聞いた事を短冊に文字で書いたり、読んだりする ・自分の名前やクロークなどに書く	・日付や曜日を意識する ・「です」「ます」などの敬体を意識する ・友達と相談して話す内容を考える ・経験したことを伝え合う ・主語、述語を意識して話す ・自分の名前やクロークなどに書く	・自分なりの言葉で、量や色を意識する ・発表を聞いて質問や感想を考える ・経験したことを伝え合う ・人に分かるように順序立てて説明する ・自分の名前やクロークなどに書く	・秋の植物や観察物について、絵本や図鑑で調べたり、読んだりする ・観察物の名称等の約束や扱い方を知る ・平仮名の促音や拗音、長音、撥音のある言葉に関心をもつ ・観察物の表示等を書く	・簡単な文を考える ・助詞を簡単なので使う ・考えた文を書く ・声の大きさを考えて、かかりやすいように話し合う ・話のまとまりや言葉の数を意識して話す ・考えたカルタを作る ・声を上げて呼応に注意して読む ・文字を書く	・友達の意見や考えを聞いたり、その内容を踏まえて話したりする ・話の展開を自分でも考えて、必要な言葉を考える ・話のまとまりや言葉の数を意識して話す ・役になりきって話す ・姿勢や発声に注意して読む	・話を楽しんで聞く ・話のまとまりや言葉の響きなどに気を付ける	・できるようになったことや楽しかったことを順序立てて発表する ・自分の考えが伝わる姿勢に、話の中心を捉えて聞く ・1年生の目標を踏まえ、小学校生活への期待の気持ちを言葉や絵にして伝える	・お話を楽しむ ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付く ・句読点の打ち方を理解して使う	・読んで確かめる ・文の中における話と話との関係に気付く ・共通、相違、事柄の順序などの情報と情報との関係について理解する	・好きなものを伝える ・声の大きさや速さ、間の取り方などを工夫して音読する ・声に出して読んだり、黙読したりすることに気付く	・比べ読む ・長音、撥音、促音、拗音などの表記の違いに気付く ・共通、相違、事柄の順序などの情報との関係について理解する	・聞いて知らせる ・言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気付く ・事柄の順序を表す言葉を使うことに気付くとともに、順序を考えて話したり聞いたりする ・共通、相違、事柄の順序などの情報との関係について理解する	・手紙を書く ・句読点の打ち方を理解して使う ・文の中における話と話との関係に気付く ・事柄の順序を表す言葉を使うことに気付くとともに、順序を考えて話したり聞いたりする ・共通、相違、事柄の順序などの情報との関係について理解する	・お話を楽しむ ・文の中における話と話との関係に気付く ・句読点の打ち方を理解して使う ・共通、相違、事柄の順序などの情報との関係について理解する	・二人で考える ・身近なことや、経験したことなどから、話したいことを見付ける ・共通、相違、事柄の順序などの情報との関係について理解する	・違いを考えて読む ・共通、相違、事柄の順序などの情報と情報との関係について理解する ・文の中における話と話との関係に気付く	・好きなところを探して読む ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付く	・思いを込めて書く ・句読点の打ち方を理解して使う ・文の中における話と話との関係に気付く	・お話を音読する ・文の中における主語と述語との関係に気付く ・話のまとまりや言葉の響きなどに気を付ける	・順序に気を付けて読む ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使う ・言葉には感覚と結び付いて多様なイメージがあることに気付く ・共通、相違、事柄の順序などの情報と情報との関係について理解する	・お話を読んで、感想を書く ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使う ・言葉には感覚と結び付いて多様なイメージがあることに気付く ・共通、相違、事柄の順序などの情報と情報との関係について理解する	・読んで考えたことを話す ・文の中における主語と述語との関係に気付く ・話のまとまりや言葉の響きなどに気を付ける	・音読劇をする ・文の中における主語と述語との関係に気付く ・話のまとまりや言葉の響きなどに気を付ける	・まとまりに気をつけてお話を書く ・「は」及び「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して使う ・文の中における主語と述語との関係に気付く	・説明の仕方に気を付けて読む ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使う ・言葉には感覚と結び付いて多様なイメージがあることに気付く ・共通、相違、事柄の順序などの情報と情報との関係について理解する	・組み立てを考えて、発表する ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付く ・音節と文字との関係、長音、撥音、促音、拗音などの表記の仕方について理解する	・人物と自分を比べて読む ・文の中における主語と述語との関係に気付く	・知らせる文章を読む ・共通、相違、事柄の順序などの情報と情報との関係について理解する ・句読点の打ち方を理解して使う ・文の中における主語と述語との関係に気付く ・話のまとまりや言葉の響きなどに気を付ける	・お話を想像しながら読む ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使う ・登場人物の行動や気持ちなどについて、想像を豊かにする	・出来事や気持ちが伝わるように音読する ・段落の「は」「を」及び「も」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して使う ・話のまとまりや言葉の響きなどに気を付ける ・文の中における主語と述語との関係に気付く ・共通、相違、事柄の順序などの情報と情報との関係について理解する
活動例→生活科 ★自然に関わる活動	新入園児の世話	★春の栽培	七夕	★色水・水遊び 夏の思い出	運動会	★秋探し・栽培	カルタ遊び	劇遊び	もうすぐ1年生	学校探検	★植物を育てよう	★夏を楽しもう	★公園にいた人	★虫を探そう	★秋を探そう	生活を振り返ろう	昔遊びを楽しもう	★冬を楽しもう	もうすぐ2年生	★春を探そう	★野菜を育てよう	町を探検しよう	★野菜を収穫しよう	★生き物を探そう	おもちゃを作ろう	町を探検しよう	★秋祭りをしよう	★冬のくらし	自分のことを振り返ろう	分数	もうすぐ3年生
《数量・図形に関わる活動→算数》	数学的活動 数と計算 図形 測定 データの活用 学びにつながる活動 教科の学び 知識及び技能（小学校学習指導要領 内容による） ・時計の針の位置を意識して行動する	・必要な物の数を数える ・時計の針が指す数字を読み、時間を意識して行動する ・上下、前後等の位置関係を表す言葉を使って物の場所を示す	・数に必要な物の数を数える ・カップ等を使って必要な分量だけ水遊びをする ・ものの個数を数える ・土や水の分量をカップ等で測る	・材料を数えたり、グループの人数に応じて必要な数の材料を配ったりする ・ものとものとを対応させる ・ものの個数を正しく数える ・折り紙等を折ったり切ったりして、量の変化や特徴に気付く ・ものの形状図の、形、特徴を知る ・隣りの大きさや長さを比べる	・数を唱えながら体操をしたり、必要な物を数えたりする ・数字カードゲーム、宝の数を数える宝さがし遊び ・競技の中で数の大小を比べる ・「長い・のばし」などの量を表す言葉を使う ・かぞえ方や数え方 ・ひもを直接比べる	・プログラムの番号を数字で書く ・順番を考えて並ぶ ・順番を数えたり、順序を考えたりする ・競技の中で数の大小を比べる ・数の大小を考える ・人数等を調整する ・数を和と差でみる ・○時などの時刻を意識して行動する	・数や量を分けて考える ・数の多い・少ないを考える ・数の増え方や考え方に気付く ・数の大小を考える ・数字カードゲーム ・数の増え方や考え方に気付く ・数の大小を考える ・○つ分の集まりや数字の大きさを比べる方法を考える ・物の長さや大きさを直接比べる ・○時間の数を○つだなどと言って使われる	・数字カードゲーム ・数の増え方や考え方に気付く ・数の大小を考える ・数字カードゲーム ・数の増え方や考え方に気付く ・数の大小を考える ・○時、○時半などの時刻を意識して、活動の見通しをもつ	・材料の形や大きさ、長さなどを工夫することに関し、組合せを考えて使い必要な物を作る ・立体物を用いて形を作ったり分解したりする	・帰着誤差の配置を考える ・壁面の広さや製作物の大きさを比べながら装飾する	・修了式や入学式までの日数を数える ・修了式までのはがきカレンダーを作る	・たし算とひき算 ・1位数と1位数との計算を確実にする	・数字カードゲーム ・数の増え方や考え方に気付く ・数の大小を考える ・○時ぴったりや半を知る	・植物を育てよう ・数字カードゲーム ・数の増え方や考え方に気付く ・数の大小を考える ・必要な物を10といくつで表す ・種を同じ数ずつ分ける ・2位数の表し方を理解する	・水の量を入れ物のいくつ分かで比べる ・かさをいくつ分かで比べる ・○時ぴったりの時刻を意識して、見通しをもって行動する	・何時、何時半の時刻の読み ・日常生活で時刻を読む	・数字カードゲーム ・数の増え方や考え方に気付く ・数の大小を考える ・数字カードゲーム ・数の増え方や考え方に気付く ・数の大小を考える ・○時ぴったりや半を知る	・40までの2位数の表し方や数え方を理解する ・40までの2位数の構成を理解する ・3つの数の計算 ・3つの数の計算を確実にする	・100までの数 ・120、程度までの2位数 ・1位数と1位数との計算 ・2位数と1位数との計算 ・簡単な図形の構成 ・長さ比べ ・かさ比べ ・広さ比べ ・時計の読み方 ・○時間、○時間○分などの時間の単位 ・○時間○分の計算 ・時刻と時間の違い	・物の個数を数えたり、それらを組み合わせたりする ・加法及び減法の用いられる場面を捉えて、式を読み取ったり、式に表したりする ・色板を使った様々な形を作る ・形の特徴を知る ・形を作ったり、分解したりする ・物の個数を簡単な絵にかいて表したり、式を読み取ったりする ・これまでに学習した内容を総合的に活用して問題解決する 復習・活用した、発展的な学習に取り組んだりする	・百までの数 ・簡単な場合の2位数と1位数の和の計算をする	・3けたの数 ・数を十の位を単位としてみる ・数や大小を調べる ・1位数と1位数の和の計算をする ・加法及び減法の用いられる場面を捉えて、式を読み取ったり、式に表したりする ・時計と時間 ・日、時、分を知り、関係を理解する	・たし算とひき算 ・加法と減法の関係 ・1位数と1位数の和の計算をする ・繰り上がりのあるたし算、繰り下がりのあるひき算 ・2位数についても加法及び減法ができることを知る ・加法及び減法の用いられる場面を捉えて、式を読み取ったり、式に表したりする ・水のかさの単位 ・かさの単位を知り、測定や量感覚を身に付ける ・かさの単位を使って表したり、かさの計算をしたりする ・簡単な図形の構成	・かけ算(1) ・乗法の意味の理解と用いられる場面について理解する ・乗法の場面を式に表したり、式を読み取ったりする ・乗法九九を唱えたり、書いたりする ・1位数と1位数の乗法が用いられる場面を捉えて、式を読み取ったり、式に表したりする ・表とグラフ ・身の回りにあるものの数量を表やグラフを用いて表したり読み取ったりする ・簡単な場合の2位数と1位数の乗法ができる	・かけ算(2) ・1つの数をまとめの数の積としてみるなど、様々な表し方ができる ・1位数と1位数の乗法を確実にする ・簡単な場合の2位数と1位数の乗法の計算をする ・長さの単位 ・長さの単位を知り、測定や量感覚を身に付ける ・長さを測定する ・長さを比較する ・長さを測定する ・長さを表す方法を考える ・長さを比べる方法を考える